



夢を形に・・・MIタウン企画部/岩城建築設計事務所
ああ、感動の古民家再生！

感動・・・。
～伝わる心・・・！！～

こんにちわ。蒸し暑い毎日がウソだったように、朝晩が急に、肌寒く感じるようになりました。秋は心の栄養を蓄えるときです。仕事や、時間の合間を縫って、自分流の自分づくりを、趣味を生かして行ってみてはいかがでしょう・・・。

私は以前、車の中でそれとなくラジオを聴いていると、アナウンサーとのやり取りで、こんな事を語っていました。「・・・自分が感動した分しか人を感動させることはできないんです・・・。」
「やはり人は、何かに感動するという事は、とても大事なことですな～。」

こういったやり取りの一言が、私の耳に飛び込んできたのです。

『感動すること。』 そういえば、私も、古民家と関わりだしてからは、急に色んな事に感動することが、多くなりました。いや、物の見方や、感じ方が古民家によって全く変わってしまったのです。



(名も知らぬ白い花が誇らしげに咲いています)

古民家の不思議なパワーは、人の五感を活発にしてしまう不思議なパワーを持っているのでしょうか。

匂いや、触感、味覚。鳥のさえずりや、風の音などの聴覚、自然等の風景や物事を見る視覚。

そうした五感が、活発にフル活動して、見えない裏側のものを見たり、声なき声を聞いたり、生きていく上での、あらゆる物事に感動したりしていくのです。

自身の周囲を見る目が変わったのか、新しいものを発見したり、感動することが最近多くなり、充実した日々を送っていけるようになっているのです。

考えてみれば、それまでは、あまり感動するという事が少なかったようです・・・。いや、人間として少し傲慢になっていたのではなかったかと思えます。

科学文明が進み、人間の英知や、技術では、できないことはない。昔の時代をはるかに進んだ時代を生きている。その最先端の建築という仕事に携わっている事に、自負を持っていたのです。この自負が、どう間違ったのか「思いあがり」となってしまう、「感動の心」を失っていたのかもしれない。

「木を見て森を見ず」という言葉がありますが、「人の幸せ」を考えると、お家は、創る人や住まう人の考えによって、幸せづくりのほんの一部であったり、幸せづくりの大きな基盤であったりします。

その違いの大きなキーポイントが「感動」や「ときめき」ではないかと思えます。お家を創る側も、住まう側も、心をときめかせながら一緒になって作り上げる。そして、木の生命力や魅力や昔の職人たちの技に感動する・・・。出来上がるものは当然違って来るのです。

ラジオで話されていた「自分が感動したことしか、人を感動さすことはできない。」この一言の重みを、しっかりと心に刻み、夢とロマンをさらに高く掲げて、感動の輪を広げていく行動にチャレンジしていきたいと思っています。

ハッピーライフ! 片岡 正治

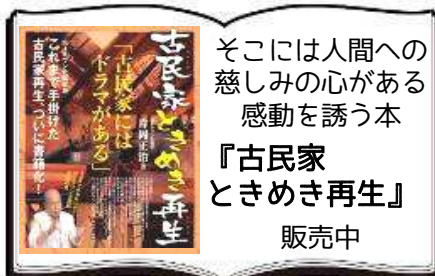
MIタウン企画部

岩城建築設計事務所

〒781-5213香南市野市町東野1936-3

0120-093-090

<http://www.iwaki-mitown.jp/>



そこには人間への
慈しみの心がある
感動を誘う本
『古民家
ときめき再生』
販売中

昔の活力を取り戻してもらいたい♡!!



南国店 088-865-5215
土佐山田店 0887-52-9119

古民家を活用して、デイサービスも行っております(土佐山田店・南国店)

高知県経営革新認定企業 高知県指令19高商振第304号 平成21年度経営革新支援事業費助成金交付決定21高産振第5号